

ほゆる

会報 125号

 平成16年(2004) 11月例会時発行
 〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620

平成16年10月例会「おもしろ半島ちば七廻道めぐり・水辺コース」



手賀沼周遊ウォークを担当して

例会リーダー 藤井順一

大会前々日は台風22号の襲来をうけ被害が心配されましたが、幸い大したこともなく大会当日は台風一過の上天気になるかと思いきや、^{あにはか}豈図らんやスタート前から雨になり参加者の皆さんは公園の小さな東屋で肩寄せあつての雨宿り、雨中の出発式になってしまいました。

手賀沼をゆっくり楽しんで歩いて頂くためにも自由歩行が最適で、10km・20kmの2コースを設定し、10kmコースについては例年手賀大橋の左側歩道を行きましたが、今回から右側歩道に変更したことにより対岸にある水の館周辺の散策がしやすくなりました。20kmコースについては手賀沼南岸の蓮の群生地先からが工事中のために、企業者の柏整備事務所と関会長が交渉を重ねてきましたが、残念ながら迂回コースを余儀なくされ、せまい車道を歩くことになり、参加者の皆様にはたいへんなご迷惑をかけてしまいました。しかしながら工事中の箇所もやがては手賀沼ふれあい緑道として整備がなされ更に歩きやすいコースに生まれ変わるのではないのでしょうか？



8歳の少年も20キロコースに参加 おります。

特に参加者の皆様方には連休中のいろいろなイベントがあるなかを、286名の多数の参加を頂きまして有難うございました。いつもお世話になっている手賀沼は平成12年度まで連続27年間水質ワースト1位でありましたが、平成13年度ではようやくワースト2位に下がり、平成14年度では不名誉なワースト5位以内からも脱出できました。最後に手賀沼の浄化がさらに進むことを願っております。(例会担当…役員全員)

1. やあ！お早よう 明るい挨拶 さわやかに

ほゆるのひろば



北総歩会員になってひと昔

大田区在住会員 荒井 三枝子

10年ひと昔と言いますが、早いもので私が北総歩の会員になって11年が過ぎようとしています。この会を知ったのはひょんな事で、「ウォッサ」という雑誌を見て本土寺の紫陽花の花に惹かれ、「何か楽しそうだな」と思って主人と参加したのが、今思うと処女ウォークでした。リュックにウォーキングシューズで颯爽と歩かれる皆さんに、軽い散歩のような格好の私達はすっかり圧倒されましたが、無事ゴール出来て充実感を味わいました。

その時、何人かの方に「この会は歩こう会」だという事、入会の仕方から会の内容を親切に教えていただいたのです。即入会しました。途中、母二人の介護などで、思うように参加出来ない年も何年かありましたが、顔見知りになった方々や優しい役員さん方のお陰で続いております。『健康のためなのだから無理はしないで』と思いつつ、“やっぱり年間完歩賞も欲しいのよ”と揺れ動く昨今です。長距離恋愛ならぬ県外長距離通勤ウォーキングで、これからも続けていきたいと思えます。(H16.10.26.記)



腰痛撃退の為に始めたウォーキング

流山市在住会員 横尾 光史

北総会に入会して早いもので9年目になりました。入った動機は、定年直後腰痛になり約3ヶ月整骨院にて治療して治りました。「再発防止のために何かないか」と考えていたところ、知人より北総会のことを知り妻と共に入会させて頂きました。

最初は妻の方が熱心で私は引きずられ参加していた次第であります。妻との趣味が一致するものが歩く事以外に無く、また腰痛もひどくなると言う事も無くなったので次第に歩く事に熱を入れる様になりました。今では毎日曜日には必ず妻と共にウォーキングを楽しんでいます。北総会の役員の人達にはいつもお世話になり、会員の皆様と共に楽しく歩く事が出来る事を妻と共に感謝しております。(平成16年10月・記)

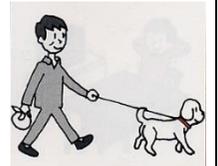
日本スリーデーマーチが初体験

会員 A男

北総歩こう会の役員の皆様、毎月ウォーキングコースを詳細に渡り企画して戴き本当に有り難う御座います。毎回楽しく参加させて頂いています。

若い頃は山登りをたしなむ程度やってきましたが、社会人になってからは仕事に追われ年々何度かの家族旅行に行く位で、長時間歩く事は殆んど有りませんでした。さて、歩くようになったきっかけは、友人から埼玉県東松山で「日本スリーデーマーチ」の開催を聞き、10kmコースのウォーキング大会に参加したのが最初です。毎年11月上旬の3日間の期間で延べ8~10万人の参加があり、市をあげて取組んでいる為、小中学校を休校にし沢山の子供達や外国の人達も参加している事に感動しました。私は昨年まで10回ほど参加しております。

現在、北総歩こう会について別に要望する事はありません。今後も参加出来る時は出席したいと思えますので宜しくお願いします。(平成16年10月・記)



歩きはリハビリ

会員 B女

会報124号投稿の吉井様同様、私も左足と腰に障害が有り、手術する程ではなく「仲良く付き合いなさい」との診断を受けております。同じ姿勢でいる事が苦痛で、「歩き」が私にとって「楽」でありリハビリになっているのかと思っております。役員の方々に感謝しつつ細々続けてきた結果、歩友との関わり、自然の中での様々な恩恵。

最近、計画を立て他の行事に参加する楽しみも知り、惚け防止にもなっているのではと、自負しているところです。(H,16,10,29,記)

例 会 の 案 内 板

☆ 12月例会 相馬霊場 (4) 15km (例会リーダー 森 禎之)

日 時/12月12日(日) 9:00 団体歩行

集 合/JR常磐線 天王台駅 徒歩3分柴崎台中央公園

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解 散/JR成田線 湖北駅 15:45頃

○ みどころ/当歩こう会恒例の霊場巡りは、3巡目の4日目である。1年の締めくくりとして、我孫子側の無量院・西音寺・法岩院など10ヶ所の札所をお参りします。

☆ 平成17年1月例会 流山七福神巡り (1) 15km (例会リーダー 早川 進)

日 時/1月15日(土) 9:00 団体歩行

集 合/東武野田線 豊四季駅 JR常磐線 柏駅乗換が便利

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解 散/東武野田線 江戸川台駅

○ みどころ/流山七福神は1回に廻るには距離が長過ぎる為、今回は流山市北部にある弁財天・福祿寿・毘沙門天を祭っているお寺を廻って歩きます。あわせて昨年完成した流山市のリサイクルプラザを見学いたします。途中の道端にはところどころに庚申塚、馬頭観音などが見られ、また流山百景のうち幾つかの神社にも立寄る予定です。

※例会行事問合せ先 04-7145-1620 中山 弘 19時~21時のみ

北総歩こう会のモットー **明るく・楽しく・和やかに** 略号… **明楽和**

ふぁみりーウォーク

※ この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。

「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回 **9:00** です。参加費(100円)

集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆ 12月18日(土) 年忘れ取手を訪ねて
約8km (担当・小林直之)

集合：出発：JR常磐線 取手駅

解散：JR常磐線 取手駅

☆ 1月22日(土) 年初め松戸の七福神
約8.5km (担当・中山裕子)

集合：JR武蔵野線 新八柱駅

解散：JR常磐線 松戸駅

10/16・千葉大学園芸学部で勉強中→



※問い合わせ先 04-7188-4292 (小林 直之) 19時~21時のみ

ある日ある時あるウォーク 東国3社めぐり (2/2)

我孫子市在住会員 渡辺肇幸

息栖神社鳥居へ戻り、これから行く方向、すなわち常陸利根川左岸の方向を見れば、約1キロ半先に息栖大橋、その右手に利根川（本流）にかかる小見川大橋が見えます。この一帯では

常陸利根川と利根川は並行して東南へ流れています。この二つの橋は交通量が多く、トラックがびゅんびゅんと走っていますが、歩道がついているので安心です。息栖大橋、続いて小見川大橋を渡り、利根川右岸に出ます。この地点に 12:45 着で約 18 キロ。



ここが思案のしどころです。もう歩きたくなければ、歩いてきた道を直進、小見川の町に入り、左折すれば約2キロで成田線小見川駅に出ます。今回はそうせず、右折し利根川右岸を北上します。ここから津宮の鳥居まで約9キロが利根川特有の退屈な歩きになります。強い向かい風に遭遇すれば、大変難儀をするところです。歌でも歌いながら歩くのが良いでしょう。数年前の話ですが、先日亡くなられた菊池元会長に、午前中その左岸を歩いた外浪逆浦を一周した話をしたところ、「昔、自分も一周したよ。最近はそのようなウォーキングをやる人がいなくなったなあ」との事でした。

関東自動車道利根川橋をくぐり、続いて鹿島線の下をくぐり、香取の町を左に見て、更に直進すれば、津宮の鳥居に出ます。14:40 着、ここまで約 27 キロ。これから皆さん「佐原水ウォーク」でよくご存知の道を通り、15:10 香取神宮に到着しました。ここまで約 30 キロ。本殿参拝後門前の茶店でコーヒーに団子で、道中の無事を東国3社の神々に感謝しつつ、一休み。今来た道に戻り、香取駅へ向かいました。このコースは一部退屈なところもありますが、東国3社を取り込んだなかなか興味深いコースです。皆さんもぜひ歩いてみてください。(おわり) 地図：国土地理院 佐原東部、潮来、常陸鹿島、神栖、以上いずれも二万五千分の1。

【編集後記】前号 124 号で社本氏から頂いた「年間完歩賞改定異議あり」の原稿が歩け新聞に投稿したものと紹介しましたが、JWA のホームページ内「おしゃべりコーナー」への投稿でした。お詫びして訂正いたします。小生もこのコーナーにアクセスしてみましたが見面白かったですよ。125 号は 10/11 実施の月例会参加者の方、数人に往復はがきで原稿を依したところ賑やかなページが出来ました。これからも「ほゆう」は会員皆様の雑談・おしゃりの場として編集いたしたくご協力の程お願い申し上げます。 一歩遊人

編集担当 和田 武年

〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170

Eメール takejii@isis.ocn.ne.jp 常時